



チャレンジ92

南阿蘇村立中松小学校

学校だより

令和3年1月27日第27号

発行 校長 松本 政子

閉校、そして開校

2月13日(土)の閉校記念式典の発表において、各学年で準備が始まっています。各学年12分という時間で伝えたいことをどうまとめるかと担任の先生方は苦勞しているようです。おとなも子どもも心に残る閉校式にしていきたいです。しかし、2月7日まで出ている緊急事態宣言が今後どうなるかということも考えていかなければなりません。まずは、子どもたちの安全面を第1にしっかり考えていきたいと思っています。

また、6年生は中学校へ、1~5年生は統合小学校へと移ります。学習面、生活面等でのまとめも行っていきます。ご心配な点などありましたら遠慮なくおたずねください。

1月20日(水)には、スクールバスに乗ってきました。どこに停まるかを確認してきました。子どもたちが統合後スムーズに登校できるようにしっかりと準備をしておかなければなりません。最終的に決定したバスの乗降所を基に、通学路や登校班について考えていきたいと思っています。在校生だけでなく、新1年生もいますので、早めに取り組んでいきたいと思っています。

「行く言葉が美しければ、来る言葉も美しい」という韓国のことわざがあります。

先日、給食のあとの歯みがきをしている1年生のところに教室から



時間だよ。ごちそうさまするよ。

と声をかけに来ました。

うん。分かった。教えてくれてありがとう。



と答えると



どういたしまして。

という返事。

ついつい「わかつとる!」とか言ってしまうがちな場面でしたが、穏やかに教室に戻って行きました。同じ内容でも声の感じや言い方によって受け入れられることを学んでいるのを感じました。

今年度は、人権環境委員会から『名前のあとに「くん」や「さん」をつけよう』と呼びかけがあります。名前を大事にする取り組みです。上学年になればなるほど、気恥ずかしさもあるかもしれませんが、下学年へのお手本としても決めたことには全校でしっかりと取り組んでほしいと思っています。

給食週間(1/25~29)

1/22(金)の給食は・・・

本校5年生が考えた献立でした。村で募集があった献立コンクールの小学生の部で最優秀賞に選ばれました。

献立名は「カラフル給食」

メニューは、麦ご飯、牛乳、スープ、パンサンスー、豚肉の生姜焼き、デザートでした。



にんじんが入っていて彩りもよく、カラフルで食欲がわきました。お肉あり、野菜ありの栄養満点の給食でした。(学校のホームページにはカラーで掲載してあります。ぜひご覧下さい。)

今週金曜日の給食集会では、栄養のバランスや食材(旬のもの)、子どもたちの様子、コストなどいつもいろいろなことを配慮しながら献立を立てられている栄養教諭の鬼塚先生(白水給食センター)をお招きしてお話を聞きます。体や心の健康に役に立つお話がきけることだと思います。献立コンクールや標語コンクールの表彰や保健給食委員会からの発表もあります。楽しみです。

3年生のクラブ見学

1月19日に3年生が3つのクラブを見学して回りました。どれも楽しそう。



《おもしろ実験クラブ》



《スポーツクラブ》



《ものづくりクラブ》

この日は2時間続きで行いました。

クラブ活動は4年からの学習です。統合小学校では人数が増えるので、クラブの数も増えそうです。どんなクラブがあるか楽しみです。